国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

令和２年３月２４日
国 土 交 通 大 学 校

建設生産性向上実践研修の研修員を募集します！

～BIM/CIM に関する実践的な技術を学べます～

この研修では、国や地方公共団体の土木系職員を対象に、BIM/CIM に関する基礎知識や３次元モデルの基本操作の修得などの実践的な技術について学ぶことができます。さらに演習では、各自が作成した３次元モデルの成果について発表を行い、講師から発表内容についてコメントや助言をいただく予定です。

※BIM とは Building Information Modeling のことで、一般に、建築分野の施工から維持管理までの各工程で情報活用を行うための手法のことを指します。一方 CIM とは Construction Information Modeling/Management のことで、BIM を建設分野全般に適用・導入し、生産性の向上を図る取り組みを指します。

■研修内容
①BIM/CIM に関する基礎知識、最新情報の修得
②BIM/CIM モデル構築に関する基本操作の修得

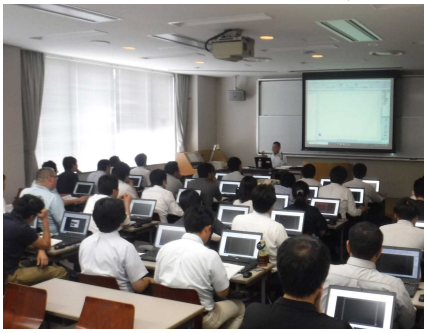
■対象者（定員 40 名）
①国土交通省の土木系の職員で地方整備局の係長、事務所の係長又はこれらと同等の職にあると認められる者
②内閣府沖縄総合事務局、都道府県、政令指定都市、特別区、市町村、独立行政法人等の土木系職員で①の者と同程度の能力を有すると認められる者

■研修期間・場所・経費
期間：令和２年６月２３日（火）～２６日(金)
場所：国土交通大学校　小平本校
経費：食費 1,550 円/日　寮費 1,250 円/日
テキスト代・実習教材費（予定）50,000 円
（いずれも税込）

■募集期間
令和２年４月２３日（木）まで

■研修風景（令和元年度研修）

３次元モデルの作成・編集を行うことで、実践的な技術を学ぶことができます。



なお、詳細につきましては国土交通大学校のホームページ
（https://www.col.mlit.go.jp/）
の研修紹介【令和２年度 募集状況一覧（本校）】をご覧ください。

令和元年度研修 参加者の声（概要）
○BIM/CIM に対する考え方や意識が変わりました。地方公共団体でも十分に活用できるものであり、活用していくべきものであると感じました。（都道府県職員）
○BIM/CIM の現状と今後の展望、また発注者として取組む意義について理解が深まった。（国職員）

問い合わせ先
国土交通大学校　建設部
建設企画科長　田中
建設第一科教官　後藤
直通　042-321-0645
FAX　042-321-8088
Mail　col-kensetsu1@gxb.mlit.go.jp

国土交通省 国土交通大学校
College of Land, Infrastructure, Transport and Tourism